



市長から祝いの品が贈られる

市内100歳訪問

祝100歳 長寿と健康を祝う

本年度市内で100歳を迎えた高齢者21人に9月20日、内閣総理大臣からの祝状と銀杯、市からの長寿祝い金が贈られました。

この日は市長と海匠健康福祉センター副センター長が自宅などを訪問。市長らに戦時中の苦労や思い出などを話し、人生を振り返る高齢者の姿がありました。

第23回旭市中学校生徒英語発表会

英語で伝える力を競う

市内中学生の英語発表会が9月27日、いいおかユートピアセンターで開催。各校を代表する生徒41人が英語力を競い合いました。暗唱の部では表現力や説得力を、スピーチの部では自分の考えや経験を英語で訴える力を競い合いました。各部門の最優秀賞は次のとおり(敬称略)。

暗唱の部(学年別)／平野巧稀・越川侑矢(海上中・1年)、浪川愛望(海上中・2年)、宮澤侑希(干潟中・3年)
スピーチの部(学年の部)／藤田桜子(二中・3年)



3年の暗唱の部で最優秀賞を受賞した宮澤さん(干潟中)

10月 19-20日 関東地区の精鋭が旭に集結
関東高校新人陸上大会

第23回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会が、東総運動場で開催されました。100メートル、5000メートル、ハンマー投、やり投などの種目が行われ、千葉、東京、茨城、栃木、群馬、埼玉、神奈川、山梨の1都7県から選ばれた選手が、観客席からの声援を受けて競技に臨みました。



男子110メートルハードル

9月 29日 きれいなまちへ
ゴミゼロ運動で市民がごみ拾い



ごみ拾いをした琴田地域の子どもたち

ごみの散乱防止と再資源化の促進、普及啓発を図り、きれいなまちづくりをするため、秋のゴミゼロ運動が市内で行われました。この日は早朝から、子ども会や老人クラブを含む7,766人の市民が参加。自分の地域のごみ拾いを行い、約11tものごみが集められました。

9月 26日 旭農高生が模擬投票
選挙の大切さを学ぶ

県立旭農業高等学校で選挙を行う意味や投票について学ぶ、主権者教育が行われました。この日選挙について学んだのは、3年生の125人。模擬投票を体験した生徒は「こんなに投票が簡単だとは思わなかった。実際に選挙があったら行ってみようと思う」と話しました。



投票用紙を使って投票を体験



旭市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています。
旭市 フェイスブック

検索



あさひ 見聞録

けん ぶん ろく

幽学の里で米づくり交流事業 収穫祭

芋掘りや餅つきで秋を楽しむ

幽学の里で米づくり交流事業の収穫祭が10月5日、大原幽学遺跡史跡公園で行われました。サツマイモの収穫を体験した親子は「掘るのは大変だったけど大きいのが取れた」と笑顔で話してくれました。

昼食では餅つき体験が行われたほか、雑煮やきな粉をまぶした餅が振る舞われると、地元ボランティアによる紙芝居やお囃子を楽しみながら、秋の恵みを味わう参加者の姿がありました。



- ①餅つき上手にできるかな
- ②③④掘った芋を掲げて笑顔の参加者



9月
21日 「うさぴー」デビュー
第4回病院まつり開催



初登場の病院まつりマスコット「うさぴー」

みんなが元気で長く暮らせる地域をつくろうと、旭中央病院で第4回病院まつりが開催されました。普段見ることのできない診療施設の内部や最新医療技術、調剤、健康チェックなど、多くの展示・実演・体験コーナーが設けられ、多くの来場者が医療や健康について学びました。

9月
16日 秋の全国交通安全運動
ナシジュースで事故防止

秋の全国交通安全運動出動式が東総文化会館で行われました。出動式ではミスあさひが一日警察署長を務め、運動期間中の交通安全について宣言しました。啓発活動では旭警察署員や関係団体が市民に「交通事故ナシ」の意味を込めたナシのジュースを配り、交通安全を呼び掛けました。



ミスあさひも交通安全を呼び掛ける

9月
15・16日 日本代表をかけた熱戦が
総合体育館で開催



世界選手権への切符を手にした篠塚選手(左)

世界ジュニア卓球選手権コラート大会に出場する男女日本代表最終選考会が、総合体育館で開催されました。男子では篠塚大登選手(愛知工業大学名電高校)が、女子では出澤杏佳選手(大成女子高校)が、それぞれ2日間におよぶリーグ戦と決勝トーナメントを制し、日本代表に内定しました。